

[日本サッカー協会審判部メール発信]

発信日:2013年7月9日(火)

件名:【ご連絡】夏季競技会・試合での対応について

地域／都道府県協会審判委員長 各位

1級女子1級審判員 各位

S級1級審判インストラクター 各位

平素は本委員会の活動に対し、格別のご高配を賜りますこと御礼申し上げます。
本日、表題の件につきまして下記メールにてご連絡申し上げます。

これから夏休みを迎えることとなり、各リーグに加え、全国大会、さらには地域、都道府県でも、炎天下で多くの競技会や試合が開催されることと存じます。
梅雨があけた先週末、審判員の方が試合後体調を崩され、病院へ搬送、熱中症との診断を受けたとのご報告がありました。

先月開催いたしました全国審判委員長会議、1級女子1級研修会等、席上でもお願いいたしましたが、キッズ、ユースだけでなく全てのカテゴリーの選手、審判員、指導者他、関係者の皆様におかれましても熱中症予防への対応が不可欠となります。

昨日、多くの地域で例年より早い梅雨明けが発表されましたが、今後、気温の上昇も予想され、試合中のみならず試合前、試合後、適宜、水分補給等、ご対応いただきますよう改めましてお願い申し上げます。

また、7月7日(日)大分県佐伯市にて開催されていたプレナスチャレンジリーグ2013第14節HOYOスカラブFC対バニーズ京都SCは雷雨の影響により中止となりました。
雷雨については、全てのサッカー関係者の皆様に、落雷の予兆があった場合、選手の安全確保を最優先事項とし常に留意いただきたく、公式サイト内でも書面を掲載させていただいております。

夏季におきましては、予想もしない急な天候変化等も予想されますので、関係者間で対応方法を予めご確認いただくなど、こちらも適宜ご対応いただきたく存じます。

皆様のご支援、ご協力の程、何卒宜しくお願いいたします。

公益財団法人日本サッカー協会

審判委員長 上川 徹

【関連通達】

◆2005 年 7 月 29 日付文書

「試合中における審判員の飲水について(通達)」

http://www.jfa.or.jp/match/rules/pdf/law_soccer_050729.pdf

◆2006 年 4 月 11 日付文書

「サッカー活動中の落雷事故の防止対策についての指針」

<http://www.jfa.or.jp/match/rules/pdf/rakurai.pdf>